

松村秀一講演会『 建築の明日へ 』

— 「住む人・使う人」と共に拓く希望 —

高度経済成長とともに人々の豊かな生活環境を作り出すとの建築における所期の目的は達成され、我が国は膨大な「箱」が残る空間資源大国となった。この達成度合いこそが建設業・建築界の私たちの現実であり、業界自体の目的が大きく変わる地点に私たちは立っている。建設業・建築界の「箱の産業」から「場の産業」への転換、「遊び」として空間資源を活用することへの建築技術者の役割、進化する電子技術と新工法への対応、人材不足への対応と世代交代の必要性、等々。様々な場面で「業界の新しい希望について考える必要がある」と問題提起する松村秀一氏の話伺い、建築業界の希望を皆で考えたい。



講師： 松村秀一 (まつむら しゅういち)

【講師紹介】

早稲田大学理工学学術院総合研究所上級研究員・研究院教授。(専門は建築構法・建築生産)。1957年神戸生まれ。1980年東京大学建築学科卒業。1985年東京大学大学院博士課程修了。工学博士。1986年より東京大学講師、助教授、教授、特任教授を経て2023年より現職。日本建築学会元副会長。現在、HEAD研究会代表理事、建築技術支援協会代表理事、団地再生支援協会会長も務める。日本建築学会賞(論文、2005年)、都市住宅学会賞(著作、2008年、15年、16年)、日本建築学会著作賞(2015年)等受賞多数。

【主な著書】

「新・建築職人論」(学芸出版社)、「和室礼讃」(晶文社)、「建築の明日へ」(平凡社新書)、「和室学」(平凡社)、「Open Architecture for the People - Housing Development in Post-War Japan」(Routledge)、「空き家を活かすー空間資源大国ニッポンの知恵」(朝日新書)、「ひらかれる建築ー『民主化』の作法」(ちくま新書)、「建築ー新しい仕事のかたち 箱の産業から場の産業へ」(彰国社)、「箱の産業」(彰国社)、「『住宅』という考え方」(東京大学出版会)など。

日時／2024年2月10日(土)
14:00～16:00(開場:13:30～)
場所／岡山県立図書館デジタル情報シアター
(岡山市北区丸の内2-6-30)
定員／80名(現地)
100名(オンライン)
申込順となります
参加費／無料

主催／(一社)日本建築学会中国支部岡山支所
後援／岡山県、おかやま建築5会まちづくり協議会
((公社)日本建築家協会中国支部岡山地域会、
(一社)岡山県建築士会、(一社)岡山県建築
士事務所協会、岡山建築設計クラブ)
問合先／岡山支所事務局 山田 (086-226-7499)

■申込方法

下欄の必要事項を記入の上、下記までお申込みください。
メールの場合、件名に「松村秀一講演会」を記入ください。
締切：2024年2月7日(水)
宛先：(メール) aij.chugoku.okayama@gmail.com
(FAX) 086-231-9354
※オンライン参加の場合はメールにて申し込みください。
URLは2/9(金)までに送付します。

【氏名】

【所属】

【TEL】

【Mail】

【CPD番号】(登録希望の方)

※申込みに対し、受付完了の返信等はいりません。

※CPD認定申請につき、登録講習会とならない場合があります。
あらかじめご了承ください。